

令和5年4月26日（水）

## 「気付き、考え、実行する」

今週は、皆さんに、「気付き、考え、実行する」ことについてお話します。

この言葉は、青少年赤十字（Junior Red Cross, JRC）の態度目標です。

皆さんは、日頃の学校生活で、「自分の考え」をもつように努めたり、行動したりできていますか？日常生活を何となく過ごし、周りに流されるように生活していると、「気付く」力が高まらず、周囲の変化に鈍感になります。

例えば、いつも、教室や廊下などにゴミが落ちていたら、どうでしょう？ゴミがあるのが当たり前の感覚になり、多少、散れていても気にならなくなるでしょう。

逆に、日頃から整った環境で生活していると、小さなゴミでも落ちていると気になり、そのゴミを拾い、ゴミ箱に捨てるのではないのでしょうか？

世の中には、いろいろな感覚や価値観をもった人がいますが、多くの人が心地よく過ごすためには、周囲の変化に敏感になると同時に、周りの人に対して配慮した言動をすることがとても大切なことだと思います。

もし、周りの人のことや自分が生活している環境に対して、あまり気にしていなかったら、明日からでも周りを注意深く見てみましょう。そして、気付いたことがあったら、より良くする方法を考え、実行してみましょう。

### 【2、3年生が見せてくれた優しさに感動！】

先々週の朝のことです。旗振りをしている私の前を1年生と2、3年生数名が自転車で道路を横断しようとしていました。

そのとき、2、3年生が1年生を先に横断させてくれたのです。「お先にどうぞ・・・」優しい眼差しで1年生を見ながら、後ろから横断してくる2、3年生の姿に朝から心が温かくなりました。まさに「人、ものに優しい志中生」そのものの姿だと感じました。

心遣いを大切にしている2、3年生の姿、私も見習いたいと思います。